

# PRESS RELEASE

2013 年 10 月 16 日【参考日本語訳】

## アルカテル・ルーセント、CloudBand™を活用したオープンコミュニティを立ち上げ、 業界における NFV の導入を加速させる

CloudBand™ Ecosystem Program は業界初の NFV マネジメント・プラットフォームとして  
サービスプロバイダ、開発ベンダーを結集  
キャリアクラウドへのネットワーク転換を加速し、収益を生むサービスを可能に

**【2013 年 10 月 1 日、クファール・サバ発】**アルカテル・ルーセント (CEO: ミシェル・コンブ (Michel Combes)) は、業界におけるネットワーク機能の仮想化 (NFV: Network Function Virtualization) を促進し、分散化された汎用サーバーにてキャリアのネットワーク機能を統合するプラットフォームを提供します。CloudBand™ Ecosystem Program は、業界初のオープンコミュニティとしてサービスプロバイダ、開発ベンダー等の各ベンダーが結集し NFV への移行を加速させます。

NFV テクノロジーは、複雑なアプリケーションやサービスをクラウド環境へ移行するために必要となる、柔軟なネットワークインフラをサポートします。サービスプロバイダは NFV を活用することで、ネットワークやビジネス運営においてクラウドの機敏性、効率性、経済性を享受することができます。そして、一般ユーザや法人ユーザの求める性能や信頼性を有するクラウドサービスの提供が可能となります。ネットワーク機能の仮想化により、顧客ニーズに応じてより迅速かつ効率的なサービスを展開できます。さらにアプリケーションのライフサイクルマネージメントが容易になり、新たなサービスを展開する場合でも現在のような莫大な投資を行うことなく、常に変化し続ける顧客ニーズへ対応することができます。

CloudBand Ecosystem Program では、サービスプロバイダの NFV 移行を加速し、キャリアクラウドにおける新しいビジネスモデルの実現を目指しています。このため、アルカテル・ルーセントの CloudBand™ソリューションはキャリア向けに設計された業界初の NFV マネジメント・プラットフォームであり、マルチベンダー環境でのキャリアアプリケーションを実現します。開発ベンダーはサービスプロバイダのネットワークに導入する前に、CloudBand Ecosystem ツールにアクセス頂くことで実際のクラウド環境と同様の環境でアプリケーションの相互運用試験やスケール確認を行うことができます。アルカテル・ルーセントでは既に、CIC (CloudBand Innovation Center) でプラットフォームの運用を開始し、仮想化したアプリケーションをキャリアクラウドへ「オンボード」 (=アプリケーションを展開) することに成功しています。

CloudBand Ecosystem Program に参加いただいたメンバーは、ナレッジ・センターやディスカッション用フォーラム、デモやユースケースを記載したショーケースにもアクセスできます。これにより、業界の開発動向などの最新の情報を得ながら、メンバー同士で学び共有することができます。

アルカテル・ルーセントは 8 月、数社のベンダーによる CloudBand Ecosystem Program の限定的なローンチを行いました。現在では、15 社以上が参加しています。



参加企業一例：ドイツテレコム、テレフォニカ、シトリックス、インテル、プロケード・Vyatta、ラドウェア、レッドハット、HP、Nuage Networks、Gigaspace、StackIQ、Inktank、Nominum

テレフォニカ社の技術開発本部長であり、NFV ETSI 1SG のテクニカル・マネージャーでもある Dr. Diego R. Lopez 氏は次のように述べています。

「NFV はベンダー1 社だけで成し遂げられるものではありません。これは、NFV が多くのドメインに関係していて、1 社だけで現実的に全てを包括できないという理由からだけではなく、NFV 自体がオープンで革新的なエコシステムに属しており、本当の意味で業界と市場の協調が求められるからです。アルカテル・ルーセントが CloudBand NFV プラットフォームに対して業界初のオープンなエコシステムプログラムを作ったことは、NFV の実現を加速する上で極めて重要な貢献と言えるでしょう。」

アルカテル・ルーセントの CloudBand ストラテジー & エコシステム担当バイスプレジデント Roy Amir は、次のように述べています。

「アルカテル・ルーセントは、サービスプロバイダが NFV 分野で迅速に前進できるよう全力でサポートしています。CloudBand Ecosystem Program はそのためのプログラムで、複数の企業が CloudBand にアクセスし、協同し、互いに学び合えるワークスペースを提供しています。サービスプロバイダはこのプログラムを活用し、顧客のニーズに対応して開発されたサービスやソリューションを導入するという、全く新しい NFV 運用モデルを採用することができます。」

#### 主なポイント:

- CloudBand Ecosystem Program は、開発ベンダー、サービスプロバイダによる新しい仮想機能の開発を促進し、NFV の将来形成を行う。
- NFV 技術の展開を促進するため、開発ベンダーはアルカテル・ルーセントの CloudBand プラットフォームへアクセスし、サービスプロバイダのクラウド環境をそのまま再現した環境でサービスの相互運用試験や評価を行うことができる。
- CIC (Cloud Innovation Center) は、業界初の NFV ラボとして 2011 年にネイパービル(イリノイ州)に設立。アルカテル・ルーセントのキャリアクラウド向け仮想アプリケーションのトライアル中心に活動している。
- NFV について Light Reading 社が最近行ったアンケートによると、回答者の 53% が NFV について、ゲーム・チェンジャー(流れを変える存在)であり、コストや効率に莫大な影響を及ぼすだろう、と答えている。

#### コメント:

ドイツテレコム社の IP&固定アクセスアーキテクチャ担当グループ CTO チームバイスプレジデント Alex Axel Clauberg 氏は次のように述べています。

「業界として、NFV への移行を加速する必要があります。このためには、うまくバランスを取りながら両立させなければならない重要な項目が 2 つあります: (1) 現在、専用ハードウェア上で運用する幅広い『仮想ネットワーク機能』、(2) (1)を大規模に運用できるよう最適化された NFV クラウドプラットフォーム。アルカテル・ルーセントの CloudBand が NFV プラットフォームをオープンにし、仮想ネットワーク機能の開発ベンダーに解放したことで、NFV 移行に向けての動きが加速することを嬉しく思っています。」

シトリックス社のクラウド・プラットフォーム・グループ担当バイスプレジデント兼ゼネラル・マネージャー Sameer Dholakia 氏は、次のように述べています。

「Citrix 社は、仮想化とクラウドについてオープンなコラボレーションを推奨してきたため、開かれた NFV コミュニティの存在価値を理解しています。Apache CloudStack を用いた Citrix Cloud Platform と、アルカテル・ルーセントの CloudBand のコンビネーションによって、テレコム・サービスプロバイダにおける NFV への転換を促し、膨大なメリットをもたらすことができると考えます。今回立ち上がった CloudBand Ecosystem のパートナーシッププログラムは、NFV クラウドプラットフォームへの移行に確実性を与えるものになるでしょう。」

インテル社のコミュニケーション&ストレージ・インフラストラクチャ・グループ担当ゼネラル・マネージャー Rose Schooler 氏は、次のように述べています。

「NFV は、通信サービスプロバイダのネットワークを大きく変えつつあります。アルカテル・ルーセントの CloudBand は、標準的な高容量 COTS ハードウェアを用いて NFV を実現し、クラウドやネットワーク機能のオーケストレーションを行うため、CAPEX と OPEX を削減し、サービスを革新、機敏性と収益性を得ることができます。インテルとアルカテル・ルーセントが、このような大きな転換を共に推進できることを楽しみにしています。」

Heavy Reading 社の UBM Tech 部門担当シニアアナリスト Caroline Chappell 氏は、次のように述べています。

「私達がサービスプロバイダと共同で行った調査では、NFV ベンダーによるオープンなエコシステムが強く求められていることが明らかになっています。ベンダーの規模に関わらず、協同して NFV の課題を解決し、NFV 導入を促進するためです。NFV は単にネットワーク機能を仮想化するだけでなく、仮想化した機能を管理し、最小コストでパフォーマンスを最適化するためにクラウドのリソースをオーケストレーションします。特に現在のような早い段階から、NFV の関係者同士が緊密に協力し、継続して情報交換を行うことが必要です。アルカテル・ルーセントがそのようなエコシステムをリードする決断をしたことは喜ばしく、エコシステムのメンバーから NFV 製品・ソリューションを選択すれば将来的に問題なく機能するという安心感をサービスプロバイダに対しても与えることができるようになるでしょう。」

## 追加情報

- [CloudBand Ecosystem Program](#)
- [CloudBand: Building and Orchestrating the Carrier Cloud](#)
- [Cloudifying the Telecom Network](#) – blog by Caroline Chappell, Senior Analyst, Heavy Reading

原文: [Alcatel-Lucent to accelerate industry adoption of Network Functions Virtualization with first open CloudBand™ 'community'](#)

### <アルカテル・ルーセントについて>

アルカテル・ルーセントはグローバルな通信の最先端において、IP およびクラウド・ネットワーキングのための製品と技術革新に加え、固定/無線回線によるウルトラ・ブロードバンドの接続を世界中の通信事業会社とその顧客、企業、および各機関に提供しています。

音声通話からデータ、ビデオ、および情報の高速デジタル配信に至るまで業界の変革を推進するアルカテル・ルーセントは、アルカテル・ルーセントの不可分の一部であると共に、世界最先端の研究機関のひとつであり、またネットワーキングと通信業界の形成を担い、数え切れないほどのブレイクスルーを実現してきたベル研究所によっても支えられています。アルカテル・ルーセントはその技術革新に基づきトムソン・ロイターによる世界でも最も革新的な企業 100 社に選ばれ、また MIT テクノロジー・レビューによる世界でも最も革新的な企業 50 社の 2012 年度ランキングにも選出されています。アルカテル・ルーセントはサステナビリティ分野の革新に関しても認められ、2013 Dow Jones Sustainability Indices ではグローバルな通信のサステナビリティを高めると共により安価で手の届きやすいものとしたことにより、技術的ハードウェア/機器分野の業界グループ・リーダーに選ばれています。

Euronext Paris および NYSE: ALU/フランス法人(本社:パリ)/2012 年度売上高: 144 億ユーロ/

URL: <http://www.alcatel-lucent.com/>/ブログ: <http://www.alcatel-lucent.com/blog/>

ツイッター: [http://twitter.com/Alcatel\\_Lucent](http://twitter.com/Alcatel_Lucent)

<日本アルカテル・ルーセント株式会社について>

日本アルカテル・ルーセント株式会社は、次世代のネットワーク・サービスを中心とした固定/無線アクセス、IP、光伝送、アプリケーション、エンタープライズの事業分野で関連機器及びプロフェッショナルサービス、インテグレーション、保守を提供し、国内大手通信事業者をはじめ、各種法人、政府機関など幅広いお客様をサポートしています。

所在地: 〒141-6006 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower 6F / 代表取締役社長: マーティン・ジョーディ (Martin Jordy) / 資本金: 4 億円 / URL (日本サイト): <http://www.alcatel-lucent.co.jp>

.....  
本件に関するお問い合わせ先:

日本アルカテル・ルーセント株式会社

コミュニケーション部 クルザーチエ・キャロリーヌ

TEL: 03-6431-7000 FAX: 03-6431-7024

E-mail: [jpmarcom@alcatel-lucent.com](mailto:jpmarcom@alcatel-lucent.com)  
.....